

平成29年度

第2回 四万十町ケーブルネットワーク放送番組審議会要旨

日 時：平成30年3月20日（火） 午後1時30分～午後2時30分

場 所：西庁舎3階 防災対策室

出席委員：和田裕實、奥宮正洋、中城由美子、清水美代子

欠席委員：居長原信子、澁谷法人、中町博信

事務局等：企画課：敷地課長、池上副課長、片岡

四万十公社：前田次長、大崎チーフ

■ 会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
 - 加入状況
 - 放送実績ほか
 - 放送事故・訂正放送報告ほか
 - 出張・研修・会議等の他の報告事項
- 4 自主制作番組視聴
- 5 質疑応答
- 6 閉会

■ 会議結果（要旨）

● 報告事項 ●

1. 加入状況について

前回9月の審議会で報告した全体の加入数より20弱加入が減っていますが、3月4月は転入転出の多い時期になってきます。変動はあると思いますが、現状はこのような状況となっています。

インターネットの加入は30MB以上のサービスへの加入が多く、番組の配信などをインターネット・ホームページで行っているため、そういったニーズが数字的にも表れているのではと思われます。

2. 放送実績の報告

● 自主放送番組の内容および番組制作に関連する報告事項

○2-1 定期放送 ニュース番組 四万十放送室（月・木更新）

ケーブルテレビも開局して10年になろうとしています。当初は行政発の情報提供が多かったです。例えば3ページ目の411回の南川口の神社での結婚式のような地域の話が各地区の方や区長さんなどから直接ケーブルテレビの方に情報提供をいただけるようになり、ニュースの内容も充実してきました。今年度からモバイルムービー

ーという投稿番組を上半期に引き続き、下半期も四万十放送室の中に取り込んで、コーナー化して放送しています。また、月曜日の更新にあわせ、その週末や放送日以降にある催しのご案内をさせていただいています。催しの情報についてはケーブルテレビのホームページから告知依頼のコーナーを設け、そこから入力していただければ、自動で職員のメールのほうに発報があり、それを適宜画像データにしてお知らせをすることもやっています。文字放送という装置もありますが、できるだけ番組内でお知らせしていこうということで、今後も催しものの周知を徹底していきます。

○2-2 定期放送 コーナー番組 四万十うおっちゃんぐ

ニュースとは差をつけて、取材に長く取り組み、4K 撮影（より高画質な）をして四万十町の綺麗な風景・人物などに特化して紹介する番組になっています。その中でも14ページの第519回の、この後番組の視聴でも見られますが、海中の魅力を伝える四万十町志和にあるダイビングショップ4K制作、また第520回の四国で唯一新幹線が走るローカル線 JR 予土線 4K 制作とあります。全国のケーブルテレビの中で4K放送をしている局が若干あり、全国向けにこの2つの番組は配信していただきました。もちろんケーブルテレビとしては町民向けの番組を作ることを第一にしていますが、町外・県外に四万十町をアピールするという観点からも年間数本は外向けの番組も作っていきたくて来年度以降も計画しています。

今年度、試験的に行っています簡易中継システム、前回の番組審議会でも視聴していただきましたが、現場に2人の職員が行って、スタジオとつないで初回の更新を生放送とするのを原則、月1回行っています。下半期に関してもB&Gのボルダリング施設ができたので、そこから生中継を出し、また四万十街道の開催にあわせて催しのご案内を観光協会さんに生放送で出演していただきました。今後、イベントも多くなり、4月1日の四万十川桜マラソンの生中継も予定していて、大きな生中継に向けてこの小さな四万十ウオッチングの番組内で中継業務を重ねることで、大きな生中継のクオリティや番組のレベルをあげることを目標としています。大きい生放送が、台地祭の鳴子踊りと桜マラソン、年始の初日の出の中継など年に指折り数えるぐらいしかなかったので、生放送についての技術が追い付いてなかったこともあり、中継業務を増やしました。4月以降も行っていきたくて思いますので、温かい目で見守っていただけたらと思います。

○2-3 特別番組

各番組、日曜日を中心に10回程度放送しています。10月・11月は各小中学校・高校・保育所の運動会があり、台地祭の生放送に加え、再放送と今年度、催しものをまるまる撮って後日放送することもやっています。教育講演会や人権講演会など平日の開催だと足を運びたくても運べないという方もいるので、そういった方向けに録画しておいて再編集し、放送しました。

去年の秋に行われた小中学校の音楽祭や窪川中と大正中の吹奏楽部・音楽部の演奏会、楽器をリニューアルした自衛隊の音楽隊を招いてのイベントなど、特に学生が活躍するところを中心に特別番組として放送しました。

また3月には東又小学校と共同で制作した学校林を紹介する番組も作成し、この後ご覧に入れたいと思いますが、参加している朝霧森林クラブの予算をいただいてDVDにして卒業記念に児童のみなさんにお配りしました。

青少年育成町民会議の主催でハッピー絵本ライブ（絵本の読み聞かせイベント）があって、権利の問題があり、ご許可いただけた出版社の分のみではありますが、当日来てない児童に見てもらおうということで、特別番組にし

ました。四万十会館で200～300人の前で絵本の読み聞かせをすると、絵本が小さくて見えないよという話もありまして、若干費用の負担をいただいて、四万十ケーブルのほうで手元の絵本をクローズアップして会館の後ろのスクリーンに映し出すという業務もやりました。放送とは直接関係ないので、そればかり今後やっていくわけではありませんが、そういったノウハウ・ちからも持っていますのでお声がけいただければ、そういった協力も色々な団体とやっていきたいと思います。

そのほか、他のケーブルテレビ局の作った番組など、前回の番組審議会と引き続きになりますが、繰り返し放送しています。

○2-4 生放送番組

高知ケーブルテレビさんを中心に制作されている高校野球中継、四万十ケーブルテレビが制作している台地祭、鳴子おどり、1月の恒例の興津峠からの初日の出などの中継を行っています。

○2-5 行政放送

週1回更新で町役場から原稿等を提出いただいて、その技術的支援として四万十公社で制作にあたっています。開局2年後ぐらいに作ったお達者体操を引き続き流しておりまして、ある一定、お年寄りの方に見ていただいて体操しているよという声も聞こえています。

○2-6 四万十町議会 定例会 ・ ○2-7 四万十町議会 臨時会

全て生放送と再放送2回ということで放送しています。

○2-8 高知県議会中継

四万十町議会と重ならない場合、高知県議会は生放送で、重なった場合は録画放送というかたちで放送しています。

○2-9 他局への番組コンテンツ提供・○2-10 その他のテレビ局での放送

うちが制作した番組を全国のケーブルテレビの有料放送のSTBという機械で視聴いただけるチャンネル700への配信でありますとか、また高知県内のみにはなりますが、NHKの情報番組「こうちいちばん」という番組の中で、3週間に1回ぐらいのペースでうちが取材したニュースを適宜放送していただいています。

しまんとうおっちゃんぐの実績報告の中でお話しましたように、ケーブル4Kの中で3本西部地区の産業祭とホビートレインが走る町ローカル線、海中の魅力を伝えるという3番組を全国向けに4Kで放送しています。

○2-11 文字放送

文字放送・データ放送については、従来どおり変わった点はありません。

○3-1 訂正放送・放送事故

11月に放送しました、保育園の運動会の中で、人的ミスで確認のほうもぬかっており、同じカットが続けて流れてしまい、お叱りを受けました。気づいた時点ですぐにそのカットを差し替え関係する保育所の所長さんにもお断りをいれ再放送をしました。運動会の集中しているシーズンでして、確認が少しおろそかになったのかなと思いますが、

来年はきちんと番組を確認したうえで、送出ができるよう努めたいと思います。

●自主制作番組の視聴●

- ①行政放送 劇団おまわり（危機管理課・窪川警察署）
- ②コミュニティ放送 news 東又・海中の魅力を伝える（4K）

●質疑応答●

【企画課長】news 東又というのは何回かやっていますか？これ1本だけですか？

⇒今年度うちが東又の学校林の取材を集中的に取材させていただいて、年度末に先生と整理して、これとこれでやろうと決めて、学校のほうで配役を決めてもらって撮ったところです。

【企画課長】ある程度定期的に他の話題でもやったということではないですか？

⇒定期的にはやっていませんが、今後方向性としてはやっていきたいと思います。年度が変わったら校長会などに顔を出させていただいて、プレゼンなどをしたいと思っています。

【委員】今後において地域を取り上げていくと思いますが、取材の前にあらかじめ地域に対してアポなどは取っていますか？突然お伺いして取材していますか？

⇒1つは公的な団体（役場や県、警察等）からの情報提供が1番多く、そういった機関から情報をもって制作スタッフがオンラインで見える共通の掲示板を持っていて、そこにある情報をどんどん入れていくのと、各地域に職員も住んでいるので区長文書や各地区のお知らせなど情報を適宜入れ、その情報をもとに週1回制作定例会というのをやっていて、その中でこれどうしよう？これいこうか？というような判断をしまして、行くとなったら取材にいく職員が連絡を取り、詳細な情報と何時頃誰が行きますと基本的には連絡しています。毎年恒例で公的機関のやっているイベントなどは連絡せずに行くこともありますが、原則取材に行く人間が連絡をしていくようにしています。

【委員】タブレットなどWi-Fiを家で使いたいのインターネットを契約したいが30Mでよいでしょうか？

⇒見に行くサイトや時間帯にもよりますが、体感としてはほぼLTEや4TEなどの回線速度もありますが、それとほぼ変わらないかケーブルのインターネットのほうが速いぐらいです。128Kが一番下で、非常に遅く動画などをみるにはストレスを感じるほどですが、基本料に含んでいるので無料です。30Mが最も多い加入なのでWi-Fiされる方は最初は30Mから契約してもらって、頻繁にゲームや動画を見られるようであれば100Mをお勧めしています。30Mだとテレビなどで見ると少し速度が遅くなりますが、タブレットなどでしたら30Mでも問題ありません。自主放送の番組も放送が終わったものから、みのがしウォッチングとしてタブレットなどで視聴できるようにしていますので、インターネットに関して今後も力を入れていきたいと思っています。

【委員】休止と書いているのは、引き上げるのではなくて、ある程度期間休むことができますか？

⇒1年ごとにし直しはしてもらわないといけませんが、休止届を出していただいて適宜判断をしてOKが出れば休止扱いができます。遠方におられる方で四万十町内に空家があり、お正月などで帰ってきて、こちらで過ごされる方が休止にしたりすることがあります。

【四万十公社】

年度末ということで、来年度の計画も考えていますが、人事に関して動くこともありまして、4月以降も今年度同様に編成を組んでいきたいと思います。しまんと放送室については週2回更新、四万十ウォッチングに関しては週1回、特別番組や運動会・生放送も今年度と同様にやっていきたいと考えています。

【委員】集落を映した番組をつくってってもらいたい。

⇒そういったご意見を他の方からもいただいています。四万十ウォッチングの番組の中で四万十の風景というコーナーを設け、他のニーズも加味し検討しています。今年度は農協さんとタイアップして季節ごとの農産物の収穫の様子などに力をいれていますが、四万十の風景というのは農業だけに特化しているわけではないので、農作物のあきがあるときは志和地区の紹介なども今年度放送しています。引き続き集落を紹介する番組も不定期にはなりますが、制作していきたいと思います。非常にそういった声が多いです。

【委員】四万十町の下流域に住んでいるが、夜間の増水放流があるがひとつだけでもスポット的な川の状態をみていきたい。河川監視のカメラの固定がしてほしい。昼はわかるが、夜はわからない。家の半分以上がつかる。

⇒河川監視に関しましては、町の危機管理課ともお話をさせていただいていますので、一年に1回ケーブルのアンケートでご意見の募集をしています。その中でもそういったご意見もあり、町のほうにも提示させていただいています。技術的なところで機械は新しくなっていますが、どうしても雨粒があると自動で置いてあるカメラはどうしても手前にピントがあってしまうので、物理的に映るかどうかの検証をする必要もあります。大きな災害がある場合は口頭で伝えるため、役場の放送室などを利用し、いろんな手段で伝えていく方法をケーブルとしても考えていかなくてと思っています。一番は目で見ればよいのですが、雨がカメラにあたるので屋根をつけたりしなければならないこともあります。夜は投光器を当てた時も雨で乱反射して映らないことがあります。ライトは全部ついていますが、現実に雨が降っていると夜はほとんど見えません。今よく見えるのは吉見川と仁井田はよく見えています。

【委員】12月から4K8Kが始まるらしいのでケーブルでもやってほしい

⇒4K8Kの技術的なところで伝送の段階で難しい課題もあり、すぐに設備構成を変えませんが、東京五輪に向けて業界全体が4K8Kに流れているので、そういった動向に追いつくように素材として撮れるものは4K8Kで撮り、ゆくゆく設備が4K8Kになった時に綺麗な映像で見えますので、志和の風景などは4Kで撮影しています。4Kで撮ったものをダウンコンバートしてハイビジョンで放送していますが、それでもやはり綺麗です。データ容量は大変多くなりますが、季節ものなど風景画像などは、今後できるだけ4Kで撮っていきたいと思っています。

【委員】ケーブルのカメラ上手になりましたね。当初は酔いそうになりましたが、上手になったと思います。

⇒新しい職員も入り、適宜研修の場を設けています。先般の会から報告していますように、県内のケーブルテレビの制作有志会というものもあります。うちのケーブルテレビに限らず県内のケーブルテレビを作っている方と交流する場が年4回ほどありますので、そういった流れを技術の向上などにつなげたいと思います。

【委員】ケーブルの映像がNHKなどで放送されているのが、あまり知られていないので、広報したらどうか？

⇒不定期でどの週にあたるかというのが、NHKさんのほうでも番組の編成上難しいです。例えば、この間のようにオリンピックでそのコーナーが3週間お休みになったりすることがあるので、ピンポイントで何日にありますと周知することが困難です。番組の中で、四万十ケーブルテレビの番組は、四万十町でしか流れないという認識でいると他でも流れる可能性があるため、番組の中で地上波放送局を含め、他のケーブルテレビでも流れますよとお知らせをしているところです。合わせてインターネットの配信もしていますので、そのお知らせも一緒にしています。

【委員】昔、十和のケーブルテレビの時に利用料の滞納などがありましたが、どのような対応ですか？

⇒3ヶ月利用料金を納めていただけない場合は、テレビのほうを止めるようにしています。技術的にはセンターのほうでお客様個別に制御をかけています。2ヶ月お支払いを確認できなかったお客さまにはお電話させていただき、3回目の時はお手紙を送付しています。

閉会